



学校だより

No.526

令和 3年 9月1日
練馬区立田柄第二小学校
校長 岩井 一 雄

教育目標 : 元気な子ども ・ 考える子ども ・ 思いやる子ども

令和元年末に端を発した COVID-19 のパンデミックによって、あまり利用されていなかったリモート会議システムが活用されるようになるなど、仕事に限らずリモート〇〇の活用が当たり前になってきました。時空を超えて、ある会合点から別の会合点へ瞬時に移動できる会議システムなど、以前は考えられなかったことが実現したのです。しかし、一方で現状は決して十分でないことも、共通の認識となっています。すなわち、臨場感に乏しく、実空間で実際に会ったり会話したりするのは、どうも異なるという点。また、機器や回線の容量により、音声や動画が途切れたり、通信制限がかかったりしてしまうことなどが指摘されています。

さて、緊急事態宣言解除までは午後の授業は行わない、また、感染不安から家庭の判断で登校を見合わせる児童には、希望すればオンライン学習等で学習支援を行うよう、練馬区教育委員会からの通知がありました。

児童にとって、実際に学校でさまざまな人やものを通して学びを深めることは、他に代えがたい場であると考えます。学校での学習を大切にいただければ、と思います。しかし、感染不安から家庭の判断で登校を見合わせる児童の希望者には、授業がカットとなった午後の時間に、タブレットパソコンを利用して、時間を決めてオンライン学習を行います。Google Classroom を開き、担任が該当の児童を画面上に招待し、挨拶したり、今日の学校の様子を話したり、課題の説明をします。その後、児童が学習に取り組むことになります。機器の活用が難しい場合は学校でプリントを用意するなど、柔軟な対応を行います。上記のように、通信容量や肖像権の課題がありますので、授業そのものを中継することはいたしません。健康観察や学習課題の指示、課題の取り組みを合わせて多くても 1 時間程度です。ご一報いただければ、9 月途中からの参加も可能ですし、途中で登校に切りかえることも可能です。初めての試みですので不具合等もあろうかと思いますが、まずは「はじめの一步」ご理解の上、ご協力をお願いいたします。

お知らせ

- ・ 感染拡大防止のため、集団登校、プール指導は中止します。
- ・ 練馬区の方針により、緊急事態宣言解除の日まで、全学年 給食ありの午前授業とします。
- ・ 9月11日(土)の引き渡し訓練は中止します。学校公開なしで3時間授業とします。
- ・ 9月25日(土)の運動会は、延期し、週休日とします。(27日(月)は学校あり。) 後日、ダンスフェスティバルを計画中です。詳細が決まりましたら、改めてお知らせします。
- ・ 練馬区では6年生の移動教室の実施を最優先に考え、日程編成をしています。そのため、大変残念ではありますが、5年生の武石移動教室は中止となりました。6年 岩井移動教室は実施予定です。
- ・ 健康観察、手洗い、消毒、換気、ソーシャルディスタンスの確保、黙食等、感染防止を徹底します。
- ・ 異学級の児童との参集場面を減らすため、算数教室への移動は行わず、学級で学習を進めます。

9月の生活目標「廊下・階段は静かに右側を歩こう」

田二小では、「廊下や階段は右側を静かに歩くこと」や「クラスでの教室移動は2列に並んで、廊下の右側を口を閉じて歩く」など、廊下歩行のルールがあります。大人数が生活している学校の校舎内で、好き勝手に行動すると事故や怪我につながる危険があります。ルールを守って安全に過ごせるよう声をかけていきます。

◇小安裕子副校長は夏季休業中に体調を崩し、医師から一か月の休養が必要と診断されました。
中西憲次副校長補佐と野口幸一主幹教諭が任務を代行しています。